

思い起こせば私の2期7年半の市議活動は、人口減少に直面する故郷への危機感から8年前、「地域の声を市政に届けなければいけない」この決意のもと市議会議員選挙へ出馬した私の最初の挑戦でした。

多くのご支援をいただき活動した7年半の市議活動では、最大会派代表や秦野市議会副議長の職を務めさせていただく中で出会った国政や地方政治等に関わる様々な方のご協力で、故郷の人口減少に少しでも歯止めをかける「小規模特認校制度」や「IT教育」という未来に向けた新しい息吹を吹き込むことができました。私を支えてくれた方々の中で特に加藤剛県議とは共に政治を志した平成27年市議会議員選挙において共に初当選し、新会派を組み歩んできた盟友でございます。また、久保寺邦夫元県議とは後継者である加藤剛県議同様に、私も親交が深く、長年の政治活動のご経験から多くのご指導をいただいております。

この度、私は令和5年春の戦いに向けて「新たな挑戦」を決意しました。神奈川県におけるわが故郷、秦野市の役割、秦野市の未来に向けて多くの方の想い、願いを受け止めたからです。

私が秦野市議会で再三にわたり取り上げている秦野市の宝「森林を育む取組」については、県の水源環境保全税を活用した森林整備を行うことで、秦野の森林や地下水を育むだけでなく下流域の住民を豪雨による土砂災害から守る防災、減災対策としても非常に重要な役割を担っております。よって今後も県の水害環境保全税の継続または、この税に代わる森林を守り育てる税の創設を訴えてまいります。

神奈川県は、人口密度の高い東部域と自然環境に恵まれた西部域を合わせ持った魅力ある県でございます。その中でも秦野市は53%の森林と共に約16万2千人の市民が暮らす「魅力あふれる街」でございます。この秦野市の魅力をさらに高め引き継ぎ、これからのIT、AI等のデジタル化、グリーン化という新しい時代に沿った考えをよく精査して取り入れ、更なる秦野市発展のため神奈川県全域に届けてまいります。

結びに私の座右の銘は「温故知新」でございます。今の秦野があるのは、故郷を愛したゆまぬ努力を積み重ねてきた先人の方々と今を生きる市民の皆様のおかげでございます。そして、未来を生きる子や孫のために「魅力ある未来の秦野」となることを私の責務と考え、身を粉にし、全身全霊で働いてまいります。

どうぞ末永くご指導くださいますようお願い申し上げます。

秦野市議会議員 谷 和雄



- プロフィール
- ・昭和35年11月5日 秦野市菖蒲に生まれる
  - ・秦野市立上小学校・秦野市立西中学校卒業
  - ・神奈川県立小田原城北工業高校建築科卒業
  - ・昭和53年 谷工務店入社(父のもとへ弟子入り)
  - ・平成27年 秦野市議会議員選挙初当選
  - ・家 族/妻、長女、長男夫婦、孫、母
  - ・趣 味/ゴルフ、伝統大工道具収集
  - ・座右の銘/温故知新

経 歴

- ・秦野市議会第70代副議長
- ・環境都市常任委員会委員長
- ・文教福祉常任委員会委員長
- ・秦野市市民による森林づくり実行委員・運営委員
- ・全国削ろう会会長
- ・第25回全国削ろう会秦野大会実行委員長
- ・TVチャンピオン大工王選手権優勝
- ・秦野市技能功労者(大工職)表彰
- ・秦野市消防団永年勤続20年表彰

大工棟梁まちづくりにも挑む。  
新たな挑戦

秦野市議会議員

谷かずお通信

谷かずお後援会

住所 〒259-1332 神奈川県秦野市菖蒲686  
電話 0463-88-1008 FAX 0463-88-1622  
携帯 090-3567-1008  
Mail tanikazuo.hadano@gmail.com

公式SNSはじめました /



LINE



Twitter

特別号

発行：谷かずお後援会 秦野市菖蒲686 TEL 0463-88-1008